



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月14日

上場会社名 株式会社フーディソン 上場取引所 東
コード番号 7114 URL <https://foodison.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 山本 徹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼経営管理部長 (氏名) 内藤 直樹 TEL 050-1754-1990
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,629	10.5	68	84.5	68	83.7	62	103.9
2024年3月期第1四半期	1,474	—	37	—	37	—	30	—

（注）包括利益 2025年3月期第1四半期 62百万円（103.9%） 2024年3月期第1四半期 30百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	13.77	13.38
2024年3月期第1四半期	6.95	6.57

（注）当社は、2023年3月期第1四半期において四半期連結財務諸表を作成していないため、2024年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,361	2,267	67.4
2024年3月期	3,407	2,196	64.5

（参考）自己資本 2025年3月期第1四半期 2,267百万円 2024年3月期 2,196百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,450	17.3	325	65.6	320	63.0	270	40.8	60.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	4,541,340株	2024年3月期	4,530,340株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	102株	2024年3月期	59株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	4,534,877株	2024年3月期1Q	4,408,405株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化を背景に景気は緩やかに回復してきております。一方で、海外においてはロシア・ウクライナ情勢の長期化や日米の金利格差による円安の影響など、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループが属する食産業においては、コロナ禍で大きく落ちた個人消費水準が回復し、海外観光客のインバウンド需要も旺盛になりつつあります。しかしながら、長期化する原材料費や光熱費の高騰など事業を取り巻く環境は依然として厳しいものとなっております。

このような事業環境のなか、当社グループは「世界の食をもっと楽しく」をミッションとし、「生鮮流通に新しい循環を」をビジョンに掲げ、事業に取り組んだ結果、業績は堅調に推移いたしました。当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高1,629,163千円（前年同期比10.5%増）、営業利益68,892千円（前年同期比84.5%増）、経常利益68,516千円（前年同期比83.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益62,443千円（前年同期比103.9%増）となりました。

主要なサービス別の概況は以下のとおりであります。なお、当社グループは生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメントごとに記載しておらず、サービス別に区分して記載しております。

① BtoBコマースサービス

当第1四半期連結累計期間における売上高は1,265,574千円（前年同期比11.2%増）となりました。

魚ポチのアクティブユーザー数及びARPUが堅調に推移した結果、売上高は前第1四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

② BtoCコマースサービス

当第1四半期連結累計期間における売上高は243,646千円（前年同期比1.2%増）となりました。

2023年9月に1店舗を閉店したため、前第1四半期連結累計期間と比較して店舗数は減少していますが、既存店舗の販売が好調だったため、売上高は増加いたしました。なお、2024年6月末時点において8店舗を運営しております。

③ HRサービス

当第1四半期連結累計期間における売上高は119,942千円（前年同期比26.0%増）となりました。

既存エリアにおけるスーパー・小売店への営業に加え飲食店への営業も進捗した結果、売上高は前第1四半期連結累計期間と比較して増加いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末における総資産は3,361,010千円（前連結会計年度末：3,407,786千円）となり、前連結会計年度末と比較して46,775千円の減少となりました。

流動資産は3,035,888千円（前連結会計年度末：3,089,506千円）となり、前連結会計年度末と比較して53,617千円の減少となりました。主な要因は、商品が8,383千円、現金及び預金が6,580千円増加した一方、売掛金が68,751千円減少したこと等によります。

固定資産は325,122千円（前連結会計年度末：318,279千円）となり、前連結会計年度末と比較して6,842千円の増加となりました。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末における負債は1,094,009千円（前連結会計年度末：1,210,824千円）となり、前連結会計年度末と比較して116,815千円の減少となりました。

流動負債は767,255千円（前連結会計年度末：877,625千円）となり、前連結会計年度末と比較して110,370千円の減少となりました。主な要因として、買掛金が51,524千円、契約負債が24,103千円、未払法人税等が19,488千円減少したこと等によります。

固定負債は326,754千円（前連結会計年度末：333,198千円）となり、前連結会計年度末と比較して6,444千円の減少となりました。主な要因として、長期借入金が7,140千円減少したこと等によります。

③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,267,001千円（前連結会計年度末：2,196,961千円）となり、前連結会計年度末と比較して70,039千円の増加となりました。要因として、親会社株主に帰属する四半期純利益62,443千円を計上したことにより利益剰余金が増加したこと、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ3,830千円増加したこと等によります。この結果、自己資本比率は67.4%（前連結会計年度末64.5%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月13日の「2024年3月期決算短信」で公表いたしました業績予想から変更はありません。なお、当該業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,341,730	2,348,311
売掛金	571,990	503,239
商品	133,986	142,370
貯蔵品	1,057	998
未収入金	11,717	10,089
その他	29,380	30,880
貸倒引当金	△356	-
流動資産合計	3,089,506	3,035,888
固定資産		
有形固定資産	218,226	213,537
無形固定資産	1,259	1,337
投資その他の資産		
繰延税金資産	12,806	14,545
その他	89,220	98,935
貸倒引当金	△3,233	△3,233
投資その他の資産合計	98,793	110,247
固定資産合計	318,279	325,122
資産合計	3,407,786	3,361,010
負債の部		
流動負債		
買掛金	297,814	246,289
1年内返済予定の長期借入金	284,990	282,500
リース債務	3,736	3,772
未払金	86,979	86,003
未払費用	86,920	76,750
未払法人税等	32,585	13,097
契約負債	28,444	4,343
賞与引当金	-	1,185
返金負債	2,765	5,252
その他	53,390	48,061
流動負債合計	877,625	767,255
固定負債		
長期借入金	185,840	178,700
リース債務	9,935	8,978
資産除去債務	136,588	137,926
その他	835	1,148
固定負債合計	333,198	326,754
負債合計	1,210,824	1,094,009
純資産の部		
株主資本		
資本金	857,562	861,392
資本剰余金	1,644,661	1,648,491
利益剰余金	△305,113	△242,669
自己株式	△149	△213
株主資本合計	2,196,961	2,267,001
純資産合計	2,196,961	2,267,001
負債純資産合計	3,407,786	3,361,010

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	1,474,524	1,629,163
売上原価	954,701	1,019,298
売上総利益	519,822	609,865
販売費及び一般管理費	482,487	540,972
営業利益	37,335	68,892
営業外収益		
受取利息	0	1
受取保険金	424	-
講演料等収入	148	63
物品売却益	64	198
貸倒引当金戻入額	15	356
その他	24	0
営業外収益合計	677	620
営業外費用		
支払利息	637	993
その他	68	3
営業外費用合計	705	996
経常利益	37,307	68,516
特別損失		
固定資産除却損	93	0
特別損失合計	93	0
税金等調整前四半期純利益	37,213	68,516
法人税、住民税及び事業税	2,887	7,811
法人税等調整額	3,704	△1,738
法人税等合計	6,591	6,072
四半期純利益	30,621	62,443
親会社株主に帰属する四半期純利益	30,621	62,443

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	30,621	62,443
四半期包括利益	30,621	62,443
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,621	62,443

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	4,028千円	6,090千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、生鮮流通プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年8月14日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項及びその具体的な取得方法について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行および株主の皆様への利益還元のために自己株式を取得するものであります。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 72,000株(上限) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.59%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 106,488,000円(上限) |
| (4) 取得日 | 2024年8月15日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNet-3)における買付け |

(注1) 当該株数の変更は行いません。なお、市場動向等により、一部又は全部の取得が行われない可能性があります。

(注2) 取得予定株式数に相当する売付注文をもって買付けを行います。